

		分数の概念・指導の留意点					活用する図	関連単元	
学習内容・活動		操作(分割)分数	量分数	単位分数	割合分数	商分数			
I期	小学1年		等分割する操作でできた分数	単位量に満たないはしたの量を表す	分子が1である分数	一方を1とした時、他方の大きさの割合を表す分数。「の」つきの分数	整数の除法の商を表す分数	数の線	◎「どちらが長い」(任意単位のいくつ分で長さを表す)
	2年	[分けた大きさをあらわそう] ・紙を1/2・1/4に切り分ける ・紙テープを1/8に切り分ける	[分けた大きさをあらわそう] ・基になる大きさはどれか(単位量) ・分けた1つ分がどれも同じ大きさ(等分) ・分けたものを合わせると基の大きさになる					●折り紙 ●テープ ●数の線	◎「九九をつくろう」(通分・約分の素地)
	3年	[分けた大きさの表し方を考えよう] ・1mのテープを3等分する ・1Lますで水のかさを表す ・分数を数直線に表す ・数と小数を数直線に表す ・分母分数の加減		[分けた大きさの表し方を考えよう] ・はしたの数を分数で表わすことの意味 ・単位分数を用いると量が表せる ・分母が10の分数と小数第1位までの数の対応 ・同分母の分数の加減計算は単位分数をもとに考える				●Lます ●テープ図 ●数直線 ●{テープ図 数直線対応	◎「九九を見なおそう」(通分・約分の素地) ◎「新しい計算を考えよう(わり算)」(等分の考え,1とみて何倍か考える) ◎「わり算を考えよう(余りあり)」(仮一帯分数の変換の素地) ◎「はしたの大きさの表し方(小数)」(はしたを表す。0.1を単位とする。数直線上に大きさを示す) ◎「かけ算の筆算を考えよう」(数直線とテープ図の対応)
	4年	[分数をくわしく調べよう] ・真分数・仮分数・帯分数 ・仮分数・帯分数の変換 ・同値分数 ・同分母分数の加減		[分数をくわしく調べよう] ・整数や小数と同じように数として扱う。数直線上に表す。 ・分数を測定値(単位あり)としてではなく、抽象的な数(単位なし)として見る。 ・同分母分数の加減は単位分数をもとにし、分子がいくつになるか考える				●Lます ●正方形 ●テープ図 ●数直線 ●{テープ図 数直線対応 ●{2本テープ 数直線対応	◎「わり算のしかたを考えよう」(1とみて何倍か考える) ◎「小数のしくみを調べよう」(0,1より小さいはしたの表し方) ◎「わり算の筆算を考えよう」(わられる数とわる数を同数でわっても、同数をかけても商は変わらない) ◎「計算のやくそくを調べよう」(計算のきまり(交換・分配・結合)) ◎「小数のかけ算とわり算を考えよう」(倍を表すときも小数を使う)
II期	5年	[分数と小数、整数の関係を調べよう] ・わり算の商を分数で表す ・倍を表すときも分数を使う ・分数と小数と2通りで表す(分子÷分母,1/10・1/100) ・整数は分母が1の分数 [分数をもっと知ろう] ・同値分数・約分と通分 ・異分母分数・時間を表す ・分数と小数の加減 [分数のかけ算とわり算を考えよう] ・分数×整数・分数÷整数			[分数と小数、整数の関係を調べよう] ・分数を量としてではなく、数として扱う ・分数の有意性(商分数)		●正方形 ●数直線 ●{テープ図 数直線対応 ●2本数直線 ●{面積図 数直線	◎「数のしくみを調べよう」(位は1/10ごと。小数と分数は等分の仕方の考えが異なる。数直線上に小数のわり算を表す) ◎「小数のかけ算を考えよう」(2本の数直線で小数倍を求める) ◎「小数のわり算を考えよう」(2本の数直線で1あたりを求める) ◎「整数をなかま分けしよう」(公倍数・公約数は通分・約分の素地)	
	6年	[分数のかけ算を考えよう] ・分数×分数・逆数 [分数のわり算を考えよう] ・分数÷分数 ・整数・小数・分数混合計算は、分数に直す		[分数のかけ算を考えよう] ・かけ算は、単位分数の何個分で考える。 ・わり算は、単位分数の単位が変わること。	[分数のかけ算を考えよう][分数のわり算を考えよう] ・かけ算は単位分数をもとに考えるとわかりやすい。 ・かけ算は面積図も有効だが、数直線も活用する。 ・わり算は面積図よりも、数直線がイメージをとらえやすい。		●2本数直線 ●{面積図 数直線 ●線分図	◎「割合の表し方を考えよう」(比の値を分数で表す。等しい比を作る方法は通分と似ており、比を簡単にする方法は約分と似ている) ◎「形が同じで大きさが違う図形(拡大図と縮図)」(縮尺を分数で) ◎「比例と反比例」(分数倍)	
III期	中学1年	中学校では単独での分数単元でなく、様々な単元の中で分数が扱われる。	[平面図形][空間図形][資料の活用] ・量的に扱う・角度を分数で表す		[正負の数][文字と式][方程式][変化と対応]・数としてあつかう・大小関係をつかんでおく・分数は数として計算。				
	2年		[図形の調べ方]・量的に扱う		[確率]・割合として扱う	[式と計算][連立方程式][一次関数]・数として扱う・計算方法がわかることが大切。			
	3年		[図形と相似][円の性質][標本調査]・量的に扱う		[式の展開と因数分解][平方根][二次方程式][関数 y=ax ²][三平方の定理]・分母の有理化が通分の扱いに似ている				